

縮尺模型「日本の手織機」について

1. 重松氏による日本の手織機の調査・研究と縮尺模型の制作

重松成二氏は東京都立繊維工業試験場で「手作業の動作研究」の課題に取り組む一環として、日本各地の手織機の調査・研究に着手しました。調査を続ける中で、図面や数字や写真では表現できない、手織機の素顔を記録に残す最も有効な手段として模型の制作を開始したのです。重松氏は「各地の手織機には地域的、時代的な特徴があり、しかも永年にわたり使われてきた手織機に染み込んでいる人間的な温もりに惹かれるようになりまして」と述べています。

記録に残されている調査旅行は1982年から1989年までに30回以上に及び、模型のモデル機所在地50ヶ所以外にその倍以上の地を訪問して調査にあたっています。

(1) 1982年～1984年の調査

1982年は東京およびその周辺の横浜、八王子、瑞穂町、秩父などを調査しています。シルク博物館と神奈川県立博物館の所蔵機はそれぞれ京都・鹿児島のもので、そのため京都にも調査に訪れています。

1983年には群馬県、新潟県、山形県米沢を調査し、沖縄にも足を運びました。1984年には東海地方と奈良も訪れています。1984年の10月に第1回手織機模型展を開催していますが、その際出展された模型のリストは不明です。

(2) 1985年～1986年の調査

1985年は滋賀県および兵庫県、鳥取県、島根県の山陰地方を中心に調査しています。別の時期に大阪堺の珍しい段通の調査をくわしく行っています。1986年は福島県および北陸の石川県、富山県を訪れています。ここまでに制作された模型34点が第2回手織機模型展で展示されました。

(3) 1987年～1992年の調査

1987年は愛知県、兵庫県を訪れています。別に時期に広島県と四国の徳島県、愛媛県を初めて調査。鹿児島県も訪れました。時期不明ですが京都も再訪。1988年には再び東北・関東に戻って千葉県、群馬県、福島県、岩手県を調査。1992年の第3回手織機模型展では模型42点が展示されました。

(4) 1993年～1999年

各地に調査に訪れる傍ら江戸時代の文献にある手織機や明治時代に特許が出された織機の復元模型製作に取り組み1999年にはアイデア手織機模型展を開催しました。

(5) 1999年以後

2000年に繊維博物館に寄贈された長野県岡谷地方と新潟県十日町の高機模型が重松氏の遺作となりました。

重松成二氏 略歴

1926年	東京・本郷に生まれる
1947年	東京繊維専門学校（現東京農工大学工学部）卒業
同年～	東京都立繊維工業試験場に勤務 染色加工・消費科学、伝統的手仕事の人間工学研究に従事
1980年頃～	全国各地の手織機のミニチュア復元に着手する
1984年	第1回手織機模型展開催
同年	都立繊維工業試験場退職
1985年	非常勤講師勤務(杉野女子大ほか)
1987年	第2回手織機模型展開催
1992年	第3回手織機模型展開催
1999年	第4回手織機模型展開催
2002年	11月13日永眠

2. 縮尺模型「日本の手織機」のモデル機一覧

手織機の種類は p.14 参照。腰機・高機のみ記載してあるものは、腰機は水平型、高機は平機。
所在地の（ ）内は現所在地・連絡先、現名称。

東北地方

	織物の種類	手織機の種類	調査年	所在地
岩手県	麻織物	腰機	1982	盛岡市郷土資料館 (盛岡市／中央公民館郷土資料展示室)
福島県	会津木綿	腰機、高機	1986	会津若松市 山田木綿織元
福島県	裂き織り	腰機	1986	田村郡(田村市) 船引町歴史民俗資料館
福島県	木綿織	高機	1988	安達郡本宮町立歴史民俗資料館
山形県	白鷹お召	高機(かすり機)	1983	山形県工業技術センター置賜試験場
	弓棚、経木織	高機、高機	1983	米沢市 米織会館

関東地方

栃木県	結城紬	腰機(脚付)	1983	結城市 小林織物 (結城伝統工芸館)
群馬県	絹織物	高機	1983	群馬県立歴史博物館
	お召し、羽二重	高機、高機(広幅)	1983	織物参考館一紫一
埼玉県	銘仙	腰機、高機	1982	秩父市民俗博物館(秩父市教育委員会)
東京都	絹織物	腰機、高機(既型)	1982	八王子市郷土資料館
		高機		
	黄八丈	腰機(傾斜型)	不明	黄八丈織物協同組合
	村山大島	高機	1982	瑞穂町郷土資料館
	村山大島	高機	1982	東京都立繊維試験場(都立産業技術研究所)
千葉県	唐棧織	高機(広幅機)	1988	館山市 斎藤工房
	上総木綿	高機(既機)	1988	千葉県立大利根博物館

信越地方

新潟県	科布織	腰機	1983	山形県米沢市 出羽の織座
	越後縮	腰機	1983	小千谷織物同業協同組合
	絹織物	高機(既型)	1983	十日町市・新潟県工業技術センター (見附市・新潟県工業技術総合研究所)
	塩沢紬	高機(既型)	1983	塩沢織物工業協同組合
長野県	上田紬	腰機	1993	上田市立博物館
	天蚕紬	高機	1985	安曇野市 塚田織物
	絹織物	高機	1988	岡谷市立蚕糸博物館

東海・北陸地方

静岡県	葛布織	高機	1984	掛川市 川出商店
	綿織物	高機	1984	浜松織物協同組合（浜松市博物館）
愛知県	三白木綿	高機	1984	蒲郡市 三河織物協同組合
	知多木綿	高機	1987	知多市歴史民俗資料館
三重県	松阪木綿	高機、高機	1984	松阪市歴史民俗資料館
富山県	福光麻布	腰機	1986	西礪波郡（南砺市）福光町農林漁業資料館
石川県	牛首紬	高機（傾斜型）	1986	石川県立白山ろく民俗資料館 西山工房（白山工房）
	能登上布	高機	1986	羽咋市金丸出資料館（歴史民俗資料館）

近畿地方

滋賀県	近江上布	腰機（傾斜型）	1985	愛知郡 滋賀県麻織物工業協同組合
	綿織物	高機	1985	愛知郡秦荘町 手織の里金剛苑
京都府	西陣織	高機	1982	横浜市 シルク博物館
	丹後縮緬	高機（広幅）、高機	1985	竹野郡（京丹後市）網野町郷土資料館
奈良県	奈良晒	高機（傾斜型）	1984	奈良県立民俗博物館
兵庫県	丹波布	高機	1985	氷上郡（丹波市）青垣町歴史民俗資料館
	播州縞	高機	1987	西脇市郷土資料館
	赤穂緞通	高機	1987	赤穂市西田緞通（赤穂市立歴史博物館）
大阪府	堺緞通	縦型	1985	堺市 辻林工房 （堺式手織緞通技術保存協会）

中国・四国地方

鳥取県	弓浜緋	高機	1984	鳥取県立博物館
	絹織物	高機	1985	八頭郡（鳥取市）河原町歴史民俗資料館
広島県	下見縞	腰機（傾斜型）	1987	芦品郡（福山市）新市民俗資料館
	備後緋	高機		同上
島根県	広瀬緋など	腰機（箱機）	1985	濃義郡（安来市）広瀬町 天野圭工房
	安来織	高機	1985	安来市 遠藤小間野（遠藤千恵子）工房
徳島県	太布（古代布）	腰機（傾斜型）	1987	徳島県立博物館
愛媛県	伊予緋	高機	1987	松山市 伊予かすり会館

九州・沖縄地方

福岡県	久留米緋	腰機（傾斜型）	1987	福岡市 久留米緋協同組合
	久留米緋	高機		同上
鹿児島県	大島紬	高機（かすり機）	1982	神奈川県立博物館
沖縄県	琉球緋、	腰機（傾斜型）	1983	沖縄県立博物館
	読谷山花織、 ミンサー	高機		同上

3. その他の縮尺模型

(1) 江戸時代の文献などに残された図面その他を参考にして制作されたもの

機の種類	解説	調査資料	モデル機所在地
高機	江戸時代中・後期に使われた	しかすうよう 止戈樞要	(1820年ごろ)
高機	小型の織機	しかすうよう 止戈樞要	(1820年ごろ)
空引機	現代のジャカード織機にあたる。タテ糸を機の上に乗っている人が操作する。	しかすうよう 止戈樞要	(1820年ごろ) 桐生市 織物参考館一紫一 西陣織会館
むしろ織機	全国各地で使われた。縦型に属する。		繊維博物館
原始織機	弥生時代の遺跡等から発掘される。		繊維博物館
もじり織機	もじり織に使用したといわれるが機構は不明。		十日町市博物館「妻有の女衆と縮織り」誌

(2) 明治期の特許をもとに制作されたもの。有名な豊田佐吉や臥雲辰致の特許もある。

特許番号	取得年	申請者	特許番号	取得年	申請者
293	明治19年	津森 光三郎	3808	明治中期	松浪 米蔵
995	明治23年	嘉祥寺 嘉十郎	5923	明治35年	山形 十太郎
1195	明治24年	豊田 佐吉	7418	明治37年	安本 宗七
1755	明治25年	仲本 興功	8615	明治38年	陰山 友八
2645	明治28年	林 和七ほか	17777	明治43年	長田 勝治郎
3155	明治31年	臥雲 辰致			

(3) 模型は制作されなかったが、調査に訪れたところ

東北地方	米沢織組資料館 会津民俗館 米織観光センター 東北歴史資料館ほか 平泉郷土館 遠野市立博物館 郡山・開成館
関東地方	五日市郷土資料館 さきたま古墳民俗資料館 船橋市郷土資料館 調布郷土資料館 安房博物館 館山市立博物館 野田郷土資料館 土浦市立博物館 杉野学園博物館 小金井市文化財センター 栃木市郷土参考館 国立科学博物館
信越地方	安曇野天蚕センター 塩沢織物資料館 十日町博物館 木曽福島郷土館ほか 塩尻歴史民俗資料館 懐古園郷土博物館 飛騨の里
東海地方	三島市立博物館・井上工房 蒲郡郷土資料館 奥三河・医王寺 産業技術記念館
北陸地方	羽咋市・鹿西高校資料館 金沢江戸村 五箇荘歴史民俗資料館 飛騨の里
近畿地方	青垣町・松浦 久宅 西陣織会館 京都・稲垣材料店 京都愛染倉 大阪商大商業史研究所 東大阪市立郷土博物館
中国・四国地方	広瀬緋センター・重要民俗資料収蔵庫 米子市立山陰博物館 松江・石田昭子宅 倉敷・倉紡記念館 香川・保田織本舗
沖縄地方	八重山